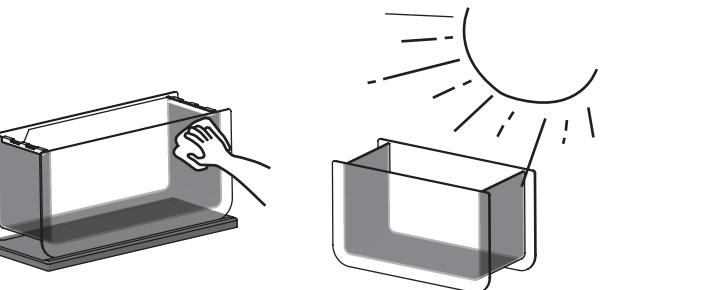
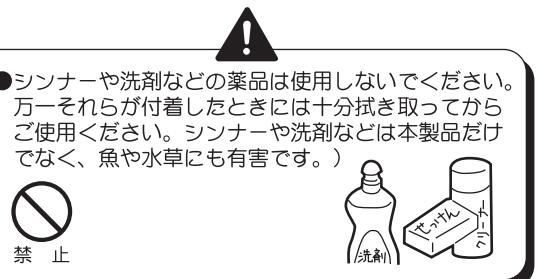


お手入れのしかた

■日常のお手入れのときは、次のことを守ってください。

●水槽はやわらかい布でから拭きするか、かたく絞った布で
ていねいに拭いてください。

●水槽を直射日光のあたるところへ置かないで
ください。(ガラスが割れる原因になります。)



熱帯魚飼育について

熱帯魚飼育には、保温器具が必要です。

■熱帯魚を飼育する場合、冬場の水温をコントロールする保温器具が必要ですご用意ください。

サーモスタート

センサーで飼育水槽の水温を設定水温に自動管理し、ヒーターの電源を ON/OFFします。

ヒーター

飼育水槽の水温を暖めます。(必ずサーモスタートとセットでお使いください。)

オートヒーター

サーモスタート不要で、水温を一定にコントロールする自動水温調節機能付きヒーターです。

注意:オートヒーターは、砂利に埋めたりしますと正確に水槽全体の水温を調節することが出来ません。

こんなときは…

症 状	考えられる原因
-----	---------

水が漏れている
ように思う。

- 水温と周辺温度との差で、結露している。
- 専用ボードが水平に置かれていません。
- エアポンプを使っていて、泡がはじけて水滴となり水槽の外に流れ出ます。
- フィルターが正しくセットされておらず、水が水槽を伝っている。または、フィルターから漏れています。
- 水位線以上に水が入っている。または、魚がはねた。
- ガラスブタ受けから表面張力により水が伝っている。
- 水槽回りに置く備品(エアポンプ、CO₂機器、プロテインスキマー等)のチューブから逆流している。
- シリコン部分が経年劣化等の原因で、シリコン防水が効かなくなっています。
- シリコンの引き糸が付着している。

初めからキズが付
いているように見える

●適切な処置を行っても症状が改善されないときや、同じ症状が再発する場合、または上記以外の症状が発生したり、原因がわからないときは、ご使用を止めてお買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。

対策・処置

- 拭き取ります。
- 水平な場所に移動させます。
- エアポンプの使用を止めるか、またはエアストーンの位置を変えます。
- 正しくセットします。
- 水を水位線まで減らす。
- 水を水位線まで減らす。
- 備品の使用を止めるか、逆流しないようにする。
- 使用を止め、水槽を交換する。
- 爪の先で触り、弾力があればシリコンです。ご使用上の問題はありません。

保証について

■アーカーシリーズには下記の保証規定を設けています。

本保証書は、販売店で記入いたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管しておいてください。

SAMPLE

ARK シリーズ

KOTOBUKI 取扱説明書

この取扱説明書は、大切に保管してください。

必ずお読み下さい

このたびは当社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本書では、当社製品をご使用になる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に
防止するために、必ず守っていただきたいことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し、誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の度合いを、次の表示で区分いたします。

警告

この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示は、「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」
内容です。

●守っていただきたい内容の種類を、次の絵表示を使って説明しています。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

安全にお使いいただくために

■ご使用の際には、次のことを守ってください。

警告

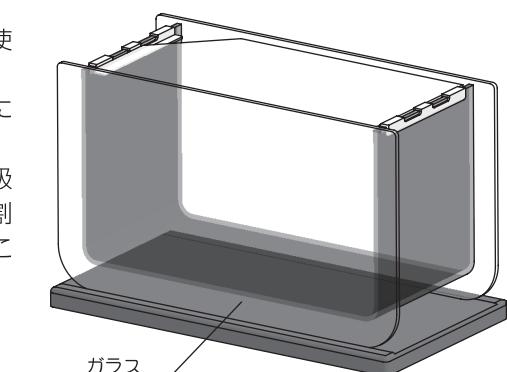
●まず点検を…

万ガラス面にキズを見つけられた場合は、そのままご使
用されずに、販売店もしくは当社までご相談ください。
そのままご使用されますと、水槽の割れや水漏れの原因に
なります。

●本製品はガラス製です。物を当てたり、叩いたり、乱暴に扱
ったりしないでください。取り扱いを誤ると、ガラスが割
れてけがをしたり、角や接合部分が欠けて水漏れをおこ
すことがあります。



禁 止



※イラストはアーカー400

※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。

KOTOBUKI 生活のためを創造する
コトブキ工芸株式会社

〒632-0065 奈良県天理市武蔵町511番1

http://www.kotobuki-kogeい.co.jp/

お客様相談窓口 ☎ 0743-66-2777

受付時間:土日祝を除く、月~金曜日
AM9:00~12:00 PM1:00~4:00

本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。

All Rights Reserved, Copyright ©2017 Kotobuki Kogeい Co., Ltd. 070217①

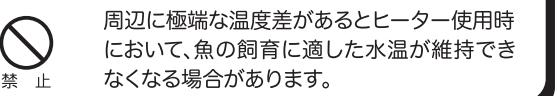
001036

■ご使用の際には、次のことを守ってください。

⚠ 注意

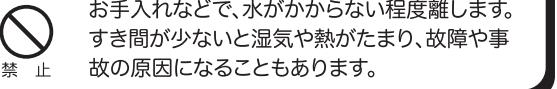
●風通しが悪く、水槽周辺が極端な温度差になる場所や、直射日光がある所には設置しないでください。周辺温度が10~30°C範囲内ではほぼ一定の温度が保てる場所に設置してください。

●屋外では使用しないでください。



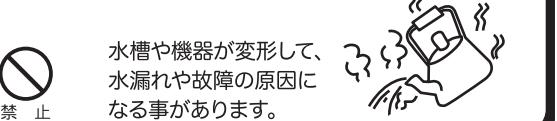
周辺に極端な温度差があるとヒーター使用時において、魚の飼育に適した水温が維持できなくなる場合があります。

●他の電化製品(ステレオ、テレビなど)や、電源プラグの近くには、絶対に設置しないでください。また、壁や家財から水槽まで5cm以上離してください。



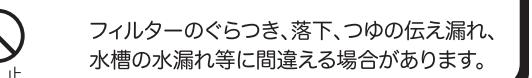
お手入れなどで、水がかからない程度離します。すき間が少ないと湿気や熱がたまり、故障や事故の原因になることもあります。

●水槽には、40°C以上のお湯を入れないでください。また、ストーブなどの暖房器具の近くには設置しないでください。

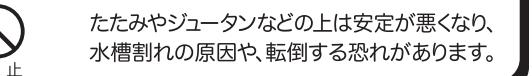


水槽や機器が変形して、水漏れや故障の原因になります。

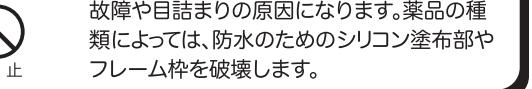
●本製品では、上部式フィルターをご使用になれません。



本製品は、傾いた台や強度の弱い棚などの上には置かないでください。

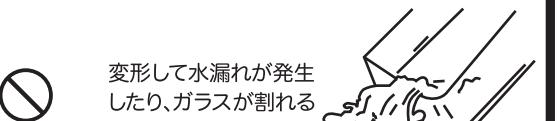


●水槽に観賞魚の飼育に適さない汚濁した異常水質の水や、観賞魚用薬品以外の薬品を入れないでください。



故障や目詰まりの原因になります。薬品の種類によっては、防水のためのシリコン塗布部やフレーム枠を破壊します。

●水槽内の水を排水したり、砂利などを取り出すときは、水槽を傾けて放出しないでください。



変形して水漏れが発生したり、ガラスが割れることがあります。

●水槽を動かす時は、水や砂利、飾り岩などが入った状態では行わないでください。



入った状態で持ち上げると、変形して水漏れが発生したり、ガラスが割れることがあります。

●水槽のお手入れの際には、防水のためのシリコン塗布部をブラシなどで強くこすらないでください。



シリコン部
シリコンが破壊されると、水漏れをおこします。

●プレコやシッタカガイ、ライブロックに付いてくる生物などが、水槽シリコン部をかじったり、穴を開けたりして水漏れをおこすことがありますので、このような生体を飼育される場合は、十分注意してください。これによる事故等についての保証はできません。

⚠ 注意

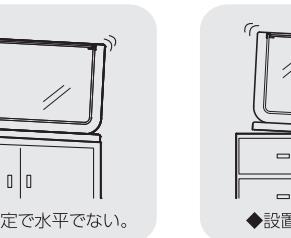
●本製品の設置には、必ず専用ボードをご使用ください。

●たたみやジュータンなどの上には設置しないでください。たたみやジュータンなどのうえに設置すると安定性が悪く、転倒や水槽が破損する原因になります。

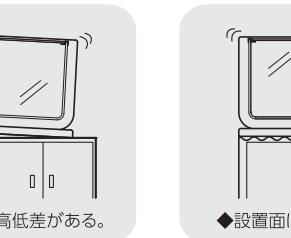
●セットした水槽は非常に重くなりますので、傾いた台や強度の弱い棚などの上には設置しないでください。水漏れや水槽が破損する原因になります。必ず、水平でたいらな強度のある場所に専用ボードを設置し、水槽をセットしてください。

●丈夫そうに見える台でも、長期間水槽の重さに耐えられる構造になっていないと、使用している内に変形し、水漏れや水槽が破損する原因になりますのでご使用にならないでください。

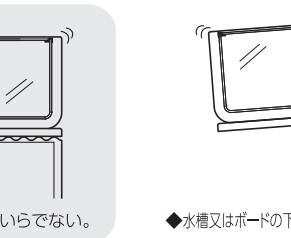
●専用ボードより少しでも小さい台には設置しないでください。専用ボードや水槽が歪み、水漏れや水槽が破損する原因になります。



◆台が不安定で水平でない。



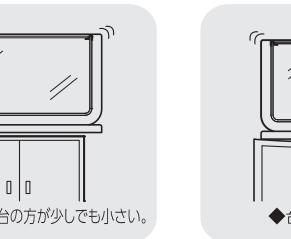
◆設置面に高低差がある。



◆設置面にがたいらでない。



◆水槽又はボードの下に異物が入っている。



◆専用ボードより台の方が少しでも小さい。



◆台の強度が弱い。



禁 止

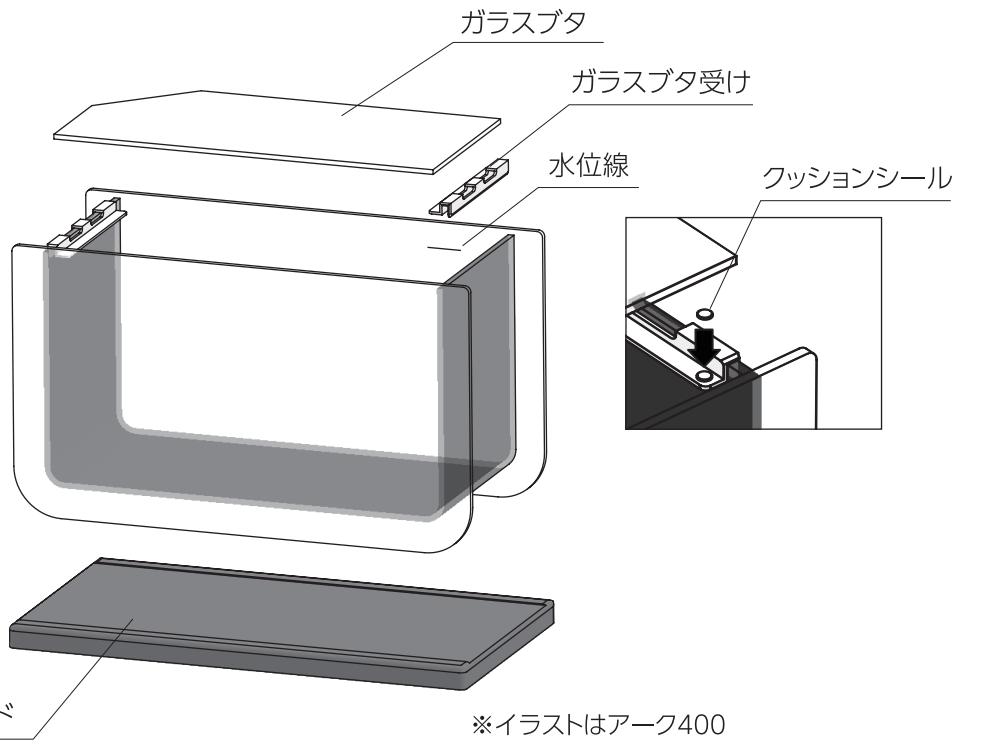
ご使用方法

■必ず水槽の下に専用ボードを敷いてご使用ください。専用ボードを敷かずのご使用されますと水槽の割れや漏れの原因になります。

■専用ボードを敷かずのご使用された場合、水槽の割れやキズ、歪みを起こす原因となりやすく破損の原因となります。また水槽底のガラス面との間に砂利等の異物が挟まれない様、充分注意してください。(水槽のひび割れ、水漏れ等の原因となります)

■下図を参照し、ガラスブタ受けをはめ込み、ガラスブタを設置してください。

※設置したガラスブタの左右の傾きが気になる場合は、下図のように付属のクッションシールを、高さの低い方のガラスブタ受けの面の手前側又は奥側に重ねて貼り、ガラスブタの水平を保つように調整してください。



※イラストはアーケ400

■水槽に水を入れる際は、水槽に貼ってある水位線を必ずまもってください。水を入れすぎると溢れたり、ガラスブタやガラスブタ受けを水が伝い水槽外部に漏れる場合があります。

■本水槽セットにフィルターが同梱されている場合は、フィルターの取扱説明書に従って取り付けてください。



●アーケ水槽では、上部式フィルターを使いできません。フィルターのぐらつき、フィルターの落下、つゆなどの伝い漏れが発生し、水槽の水漏れと間違える恐れがあります。